

第3号議案（1） 平成22年度事業計画

公民館を生涯学習活動の推進拠点として、学習活動の機会と活動成果の発表の場を積極的に支援していきます。より多くの方々が「楽しく、気軽に利用できるふれあいの場」としての役割を果たして参ります。

今年も福祉活動、環境美化活動、青少年育成活動、スポーツ文化活動等の諸事業を実施します。県・市で制定された「安全・安心まちづくり条例」の基本理念に掲げてある自らの安全は自らで守る、地域の安全は地域で守るという強い意思を持って、防犯に強い月の浦をめざして活動をすすめていきます。

1. 区の主な行事

グラウンドゴルフ大会	(5月)
夏まつり	(7月)
敬老の日記念行事	(9月)
運動会	(10月)
文化作品展	(11月)
もちつき大会	(12月)
芸能まつり	(1月)

2. 福祉活動

福祉推進委員が中心になって、民生委員・児童委員、主任児童委員、福祉協力員と連携をとりながら、高齢者との会食会、友愛訪問、長期入院者へ訪問などを行い、要援護者、児童の見守り活動等を活発に行います。また、子育て支援活動を本格的に取り入れて、幅広い福祉活動を行い、安全・安心で“ふれあいの街づくり”に取り組んでいきます。また、「災害時要援護者支援活動」についても、福祉推進委員・福祉協力員が中心になって進めていきます。

3. 環境美化活動

環境美化活動を環境部が中心になり実施していきます。大野城市の「花いっぱい運動」事業に伴う花植えを6月、11月に実施します。また6、10月には「クリーンシティ大野城」の行事に併せて住民全員参加の区内一斉清掃作業を実施します。毎月第2日曜日には、区内の道路・公園等のごみ・空き缶などの美化活動、不法投棄物・放置危険物等の監視活動を行い「きれいな街づくり」をすすめていきます。犬のフン公害については、機会あるごとに回覧・公民館だより等で糞の持ち帰りを呼びかけ「犬のフン公害0」を目指します。

4. 青少年育成活動

月の浦区は、中・小学生、幼稚園児を含めると1,000名を超える子供達が居て、現在の月小の教育目標「自ら学び心豊かに生きる社会力をもった子供の育成」に沿って「子供達が生活体験を通して学ぶ社会教育」の必要性が重要になっています。従って子供達の健全育成のため、学校やPTA・子ども会育成会と連携をとり子供達の参加出来る区行事や新しいサークル活動等を推進して参ります。

不審者から児童を守るためのパトロールや「月の浦小街角ボランティア」で活動していただいている方々との連携を高めていきます。

5. 防犯活動

防犯パトロール隊と組長さん（毎日1名参加）が5班に分かれて行う「夜間巡回パトロール」、月の浦区青パト車による小学生・幼稚園児の下校時の「見守りパトロール」を今年度も続けて行い、「安全・安心まちづくり」の防犯活動に力を注いで参ります。南地区全域の防犯青パト巡回（昼間）には当番（6区持ち回り）の1週間月の浦パトロール隊も参加していきます。

6. 食生活に関する活動

食生活改善推進会（食改善）の食生活改善教室では、乳幼児から高齢者までの健康づくりをテーマにし、栄養士・保健師による「講義や調理実習」の勉強会を実施していきます。本年度は男性料理教室を8月・1月の2回開催します。

7. 月の浦文庫活動

親子読書会や幼児への読み聞かせ等によって文庫の利用拡大をはかり、子供達や菜の花会等との合同行事を実施して文庫活動の充実と活性化を推進して参ります。22年度も、水曜日・土曜日の週2日間月の浦文庫を開放します。

8. 月の浦子ども会・子ども会育成会活動

「子ども会」は、地域の児童が仲間と楽しく遊ぶための会です。子どもの意思で自由に活動に参加できます。子どもたちと活動内容を企画し、サポート役を担っている「育成会」は、保護者で組織しますが、地域の方々の温かなご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

9. 月の浦区の自主防災活動組織づくり

火災・地震・大雨等の災害に対する自主防災組織づくりを進め、防災に対する意識向上の広報・自主防災活動の実施を行い、協調と協力体制をつくり上げていきます。区民の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

10. 月の浦区規約および公民館規約などの整理

大野城市のコミュニティ構想に伴う体制づくり・全区の公民館指定管理制度見直し検討会が21年度に行われました。その答申を踏まえて月の浦区規約・公民館使用規程などの整理を行います。

11. 5丁目西公園せせらぎ池のホタル見守り

今年3月5日に「ホタルの幼虫」を放流しました。「ホタル」の乱舞を、子どもたちや住民の皆さんが楽しみに待っています。ホタルが定着するように見守り、啓発活動を進めていきます。

市・南コミュニティ主催の諸活動

- ・スポーツ行事や文化技能・芸能の発表会等に協力して、月の浦区民の積極的な参加を勧めていきます。
- ・各種生涯学習講座や生活課題の学習グループや経験・趣味の交流グループ等のサークル活動を支援していきます。
- ・コミュニティ活動に積極的に参加し他地区との交流を促進していきます。
- ・「ふれあい号」（高齢者移動支援事業）の活動に協力していきます。